

※申請書類等について、推薦要領の記載事項若しくは所定の様式を満足しない場合、又は、不実、虚偽の記載の事実等があった場合は、審査の対象から除外します。

令和9年度 創意工夫功労者賞 候補調査書

推薦機関の名称（都道府県・中央省庁）	愛知県 ※推薦機関記入欄
推薦順位	〇位 ※推薦機関記入欄

1. 業績名（23文字以内）

.....の考案（改良、改善）

- ・語尾は、「考案」「改良」「改善」のいずれかとし、文字数は合計23文字以内。
- ・原則として商標、商品名、愛称、会社名及び句読点等（（）「」・、。?!）は用いない。
- ・「らくらく」、「一発」、「ぼかよけ」、「誰でも簡単」などの平易な文言は用いない。

2. 候補者 ※候補者ごとに作成

ふりがな	△△△△ △△△			・戸籍上の氏名（旧姓も使用可）（環境依存文字も可）。
氏名	〇〇 〇〇			
性別	男又は女			
生年月日（年齢）	年 月 日（ 歳） ※2027年4月1日時点の年齢			
住所（市町村まで）	〇〇県 〇〇市			
最終学歴	〇〇県立〇〇高等学校／〇〇大学〇〇学部〇〇学科			
現在の勤務先の概要等	会社等の名称	(株) 〇〇〇〇		・学校名が変わった場合は現在の名称を括弧書きで付記 ・大学は学科まで記入（必須）、高校の学科名は不要（記入可）
	事業所	工場	事業所の従業員数	
			事業所所在地	〇〇県〇〇市
	候補者の地位	〇〇部〇〇課 主任		
	事業概要			
候補者の職歴	現在の職場	(株) 〇〇〇〇 〇〇工場		・現在の職場が5年未満の場合に、職場名、勤務期間を記載。 ・現在の会社の勤務が5年以上の場合は「該当なし」と記載。
	以前の職場	(株) 〇〇〇〇 △△工場		
	同一職域であることの説明	(現在の会社等における勤務期間が通算5年未満の場合に、転職前の会社等において従事していた業務の概要を記載し、現在勤務している職域と同一の職域であることがわかるよう簡潔に記載)		
候補者の業務内容				・現在の会社の勤務が5年以上の場合は「該当なし」と記載

・書式設定（文字数、行数、フォント、余白等）の変更しないでください。

・文字フォントのサイズは、10.5ポイント以上で作成してください。（手書きは不可です）

3. 表彰歴（本業績に関するものに限る。社内・社外表彰等） ※候補者ごとに作成

1	表彰年度	〇〇〇〇年度
	表彰名称	優良社長賞「〇〇〇〇の考案」
	表彰主体	(株)〇〇
	受賞者氏名	<u>〇〇 〇〇</u> ※単独受賞であっても候補者の氏名には下線を付すこと。
2	表彰年度	〇〇〇〇年度
	表彰名称	〇〇賞「〇〇〇〇の考案」
	表彰主体	(財)〇〇法人
	受賞者氏名	<u>〇〇 〇〇</u> 、△△ △△

・受賞歴がない場合は、「該当なし」と記載。

4. 表彰歴（科学技術分野の文部科学大臣表彰） ※候補者ごとに作成

1	表彰年度	〇〇〇〇年度
	表彰名称	創意工夫功労者賞
	受賞業績名	〇〇〇〇の考案
	受賞者氏名	〇〇 〇〇
	今回の候補案件との相違点	受賞した業績は・・・・・・・・・・であるのに対し、 今回の業績は・・・・・・・・・・であり、・・・・・・・・・・という点が異なる。
2	表彰年度	
	表彰名称	
	受賞業績名	
	受賞者氏名	
	今回の候補案件との相違点	

・受賞歴がない場合は、「該当なし」と記載。

- ・書式設定（文字数、行数、フォント、余白等）の変更しないでください。
- ・文字フォントのサイズは、10.5ポイント以上で作成してください。（手書きは不可です）
- ・1ページ内に収めてください。

5. 創意工夫の内容及び実績※A 4 縦用紙 2 枚以内で、補足資料（任意様式）を添付可

5-1. 創意工夫の概要

※A 4 縦用紙 1 枚以内にまとめ、規定の枠内に収めること。※図表・画像データ・ハイパーリンク使用不可。

(1) 創意工夫の内容

①背景・着眼点【作業内容全体を含めて具体的に文章で分かりやすく記載すること。】

- ・(1)、(2)で併せてA 4 縦用紙 1 枚以内にまとめること。
- ・図表や画像データ等の使用は不可とします。

②創意工夫の内容（考案点・改良点）【ポイントを具体的に文章で分かりやすく記載すること。】

(2) 創意工夫の実績【効率面：生産効率の向上、品質面：製品の不良率改善、費用面：コストの引き下げ、資材の節約、安全面：災害・事故防止等の実績を数値化して記載すること。】

5-2. 創意工夫の内容（考案点・改良点）の詳細【5-1.（1）②に記載した内容の詳細】

(1) 工夫前（従来）【工夫前の内容をカラーの写真や図を用いて具体的に分かりやすく記載すること。】

- ・ A 4 縦用紙 1 枚以内にまとめること。
- ・ 図表や画像データ等の使用が可能です。
※ハイパーリンク使用不可。

(2) 工夫後（考案・改良後）

【工夫後の内容をカラーの写真や図を用いて具体的に分かりやすく記載すること。】